

JR四国からの回答について

JR鳴門線に関する意見交換会

四国旅客鉄道株式会社

JR四国からの回答について①



1. JR利用促進に関する意見に係る回答

交通系ICカードの導入 ①

- ・令和4年11月28日からチケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」のサービスを開始、この春からは、定期券、乗車券や自由席特急券も購入できるようになります
- ・全国共通交通系ICカードは、多額の導入費用・維持費用が必要となることが課題です
- ・その他のQRコード決済やクレジットカードのタッチ決済などの新たな決済手段は、各決済サービスの定着状況や費用を見極めながら対応を検討する予定です

ダイヤに関する こと ④⑦⑪

- ・利用状況を踏まえて運行ダイヤの設定を行っているため、現在の利用状況での終電時間延長は難しいです
- ・徳島ヴォルティスのナイトゲームなど、イベント開催時には、臨時列車を運行する対応を行っています
- ・待ち時間の縮減への対応は、単線での列車の行き違いがあるため、現行設備で取りうる最大限の努力を行っている状況です
- ・鳴門線では2022年3月のダイヤ改正より昼間時間帯の発車時刻をほぼ統一するパターンダイヤを導入し、分かりやすく利用しやすいダイヤ設定に努めています

JR四国からの回答について②



1. JR利用促進に関する意見に係る回答

周遊券や観光 スポット ②⑩

- ・食事、入浴、体験と切符がセットになった商品や、四国内のフリー切符と宿泊がセットになった商品などを販売しています
- ・鳴門線ならではの魅力の向上（鳴門線自体や沿線の観光資源の磨き上げ）をJRと地域が協力して取り組むことで観光スポット化につながると考えています

サイクルトレイ ンの導入 ③

- ・運送約款で、自転車は、折りたたんで袋に収納して手回り品として持ち込んでいただく取り決めとしています
- ・折りたたまず持ち込む場合は、列車内やホームで他のお客様の妨げとなること、駅舎とホームの間に階段や段差があることなどが課題となってきます

JR四国からの回答について③



I. JR利用促進に関する意見に係る回答

車両ラッピング や車内イベント ⑤⑧

- ・自治体の協力により、地域に因んだラッピングを車両に実施した事例があります
- ・コロナ禍以前は、徳島県と連携した企画列車として、車内でジャズ演奏を楽しんでいただくジャズトレインの運行事例があります

沿線小学校と の連携 ⑥

- ・地域に因んだ曲について、自治体が著作権等の必要な手続きや編曲を行い、到着メロディーとして導入した事例があります
- ・「小学校のオーナー化」は、具体的な内容を踏まえ検討させてください

駅弁販売 ⑨

- ・徳島線観光列車「藍よしのがわトロッコ」で、沿線の高校生と料理店が開発した地元食材を使用した弁当販売の事例があります
- ・鳴門⇄徳島間は乗車時間がそれほど長くない、車内で駅弁を食べる雰囲気創出が難しそうです

JR四国からの回答について④



2. 駅舎に関する意見に係る回答

トイレの整備 ①

- ・鳴門線や高徳線では車両へのトイレ整備が概ね整っている状況であり、老朽化した駅トイレは、鉄道利用者以外の利用も多いため、封鎖・撤去する方針です
- ・鉄道利用者以外の利用も多いことから、自治体が公衆トイレを整備している事例があります

待ち時間の活用や観光目的での活用 ②④

- ・駅舎は建物の老朽化が進んでおり、建替えが必要な駅舎が四国中で多くあります
- ・交通結節点及び交流の拠点となりうる駅舎については、地域と協力し、活用・整備して、活性化を図りたいと考えています

インスタ映えスポット等の整備 ③

- ・予讃線下灘駅（愛媛県伊予市）のように、夕日の絶景スポットとして有名で、数々のドラマや映画のロケで使われた駅もあります
- ・インスタ映えスポットは意図して整備するより、意図せずロコミで広がりスポット化することもあるため、地域の方にも様々な視点で情報発信いただきたいと考えています

JR四国からの回答について⑤



3. その他

JR所有敷地の
民間への貸与
③

・JR所有敷地を民間へ貸与している事例は多数あります

営業係数等の
数値
④

・高德線の集計区分を引田～徳島で設定しており、システム上、池谷～徳島だけを抽出した算出ができません

・多方面からのお客様が集まる線区は他にもあり、一定の基準を設けて算出する必要があるため、ご理解いただきたい

沿線の雑木の
管理
⑤

・管理範囲が広いため即応できない場合もありますが、連絡をいただければ、順次対応しています

・伐採について、自治体に協力いただくことは、当社としてもありがたい